

## 14. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数

### 算式

【分子】 分母対象例の術後在院日数（退院日－手術日）の総和

【分母】 測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療（開腹若しくは腹腔鏡下による大腸切除手術、大腸部分切除術）を受けた患者数

※疾患コード

060035（大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍）

060040（直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍）

※ICD-10

060035：C18\$, C260、C269、C775、C785、D010

060040：C19、C20、C21\$, D011、D012、D013、D014

分母除外項目

手術を実施した同一入院期間中の術後に化学療法又は放射線療法を併せて実施した患者

### 定義

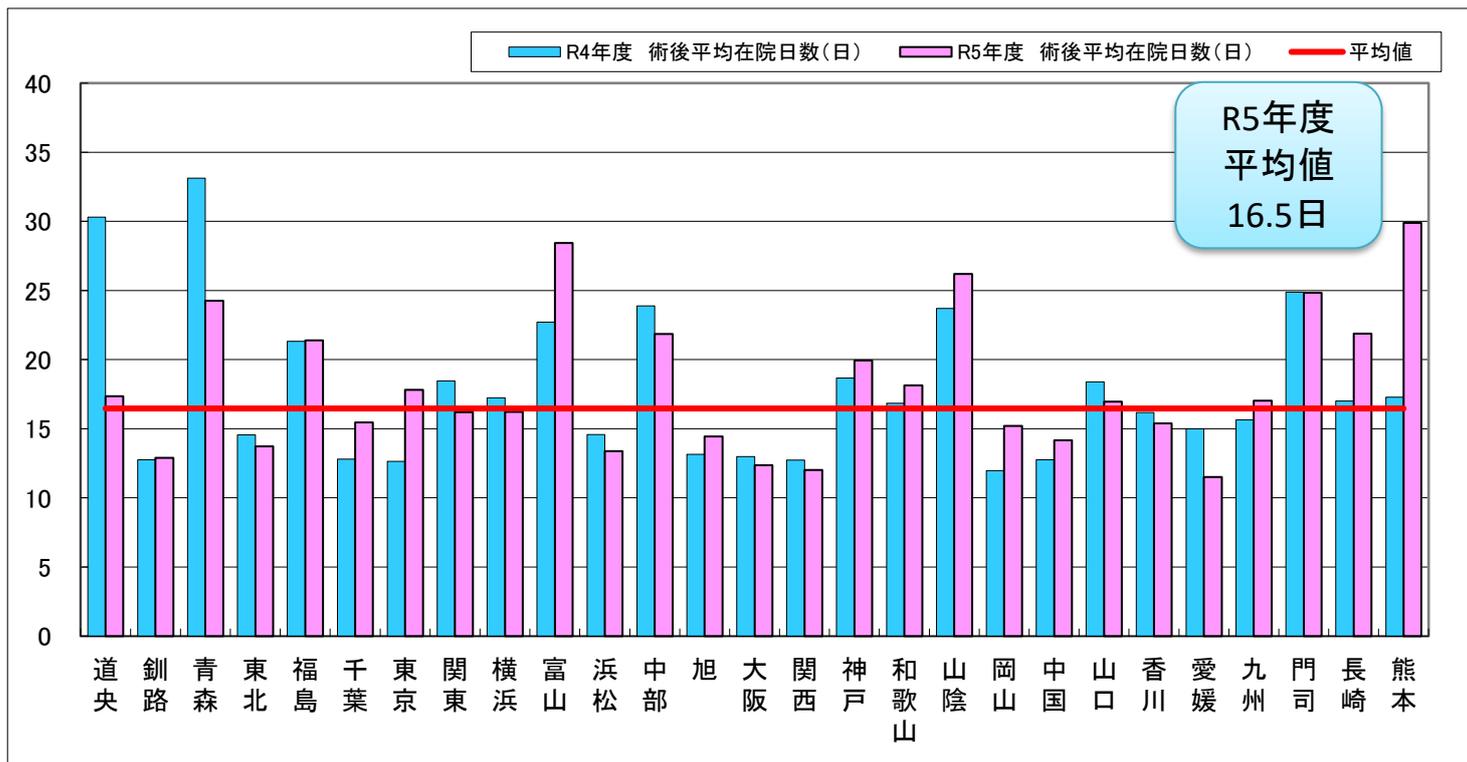
「大腸がん」を主病名として入院し、全身麻酔大腸切除手術をした患者の術後の平均在院日数

### 指標の解説

DPCデータより抽出

効率的ながん医療の提供に関して、入院中に大腸がんの手術を受けた患者について術後の平均在院日数の状況から評価する。

# 1.4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数



No	施設名※	R4年度			R5年度		
		分母	分子	術後平均在院日数(日)	分母	分子	術後平均在院日数(日)
1	道央	19	576	30.3	11	191	17.4
2	釧路	136	1,734	12.8	110	1,418	12.9
3	青森	43	1,424	33.1	40	970	24.3
4	東北	65	946	14.6	69	947	13.7
5	福島	100	2,133	21.3	101	2,161	21.4
6	千葉	137	1,754	12.8	142	2,195	15.5
7	東京	44	556	12.6	38	677	17.8
8	関東	69	1,274	18.5	81	1,313	16.2
9	横浜	105	1,809	17.2	96	1,557	16.2
10	富山	43	977	22.7	28	796	28.4
11	浜松	38	554	14.6	39	522	13.4
12	中部	67	1,600	23.9	60	1,311	21.9
13	旭	63	829	13.2	56	809	14.4
14	大阪	214	2,781	13.0	216	2,671	12.4
15	関西	257	3,274	12.7	242	2,907	12.0
16	神戸	27	504	18.7	30	598	19.9
17	和歌山	67	1,129	16.9	72	1,306	18.1
18	山陰	64	1,517	23.7	50	1,310	26.2
19	岡山	61	730	12.0	60	912	15.2
20	中国	75	956	12.7	79	1,119	14.2
21	山口	35	644	18.4	42	712	17.0
22	香川	126	2,039	16.2	115	1,770	15.4
23	愛媛	1	15	15.0	2	23	11.5
24	九州	79	1,236	15.6	72	1,226	17.0
25	門司	18	448	24.9	25	621	24.8
26	長崎	33	561	17.0	36	788	21.9
27	熊本	55	951	17.3	49	1,465	29.9
合計		2,041	32,951	16.1	1,961	32,295	16.5
平均	500床以上	130	1,947	15.0	159	2,112	13.3
	400床以上	86	1,245	14.5	82	1,348	16.5
	300床以上	62	1,058	17.0	54	1,039	19.3
	300床未満	31	712	22.8	23	487	21.0

※対象症例がない施設については除外